



地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所（環農水研）
水産研究部水産支援グループ 担当：木村
TEL：072-495-5252 FAX:072-495-5600

プレスリリース

令和4年2月17日 10:00

府政記者会 会員各位
関西空港記者会 会員各位
水産経済新聞 みなと新聞 各位

イカナゴしんこ漁況予報を発表 近年と同様に極めて少なく、昨年並みかやや上回る程度と予測

大阪湾の春の風物詩、イカナゴ漁の今年の漁況見通しを発表します。
「今年の大阪湾における漁開始時のイカナゴしんこの資源量は昨年並みか昨年をやや上回る程度と予測され、近年と同様に極めて少ない状況が続いていると考えられます。一方、2月下旬から3月上旬時点でのしんこの大きさは、昨年並みでしょう。」

大阪湾で操業する漁業者は、毎年、イカナゴの資源量や成長に応じて解禁日や禁漁日を設定して操業を行っています。

環農水研では毎年、1月から大阪湾におけるイカナゴの仔魚の出現状況、水温、季節風の状況などのデータを集め、資源量や成長等の予測を行い、これをまとめた漁況予報は解禁日等を決めるための基礎資料として活用されています。

今年度は1月6日以降に3回の調査を実施し、別紙のとおり「イカナゴしんこ漁況予報」としてまとめました。詳細は、以下のホームページをご覧ください。

■環農水研ホームページ「大阪湾イカナゴしんこ漁況予報」

<http://www.kannousuiken-osaka.or.jp/suisan/gijutsu/ikanago/index.html>



※イカナゴは主に12月下旬から1月上旬に卵を産みます。生まれてから約2ヶ月、全長3-4センチメートルに育ったイカナゴを「しんこ」と呼んでいます。